

各位

会 社 名 グリーンピープルズパワー株式会社

代表者名 代表取締役 竹村英明

電話番号 03-6274-8660

公募増資による新株式の募集に関するお知らせ

当社は、2019 年 2 月 28 日開催の当社株主総会及び 2019 年 3 月 29 日開催の当社取締役会において、下記のとおり公募増資による株式の募集を行うことについて決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 公募増資により発行される株式の募集の目的

当社は 2017 年 2 月 3 日に設立後、小売電気事業者であるみやまスマートエネルギー社の「取次」を 2017 年 7 月より 1 年、まち未来製作所社の「取次」を 2018 年 2 月より 1 年弱、2019 年 4 月現在はエネックス社の「取次」として電気需要家（ユーザー）に電気の取次供給を行っています。「取次」とは、小売電気事業者登録をしていない者が、電気の販売を行える方法として、小売電気事業者ガイドラインに定められているものです。

取次を経験した結果として、質の高い電気（再エネ比率の高い電気かつ環境負荷の低い電気）の供給を安定的に行うためには、自社での電気調達が必要との判断で、2018 年 9 月に経済産業省へ小売電気事業登録申請を行いました（現在、申請中）。

本件株式募集により調達した資金の使途は主に 2 つで、一つは営業力強化のための人件費への支払いと電気の調達に係る決済資金の準備です。

まず、営業力強化のための人件費への支払いですが、小売電気事業は、その原価内訳の 8 割近くを電力仕入と託送料金が占め、粗利率が極めて低い一方で、電気の取扱高の多少にかかわらず業務の質を担保するため一定程度の人員を必要とします。弊社の事業予測で黒字化を見込んでいるラインは契約量で 10MW（メガワット）程度、ユーザー数にして 1,000 件程度です。2018 年 4 月時点では契約量 0.4MW、ユーザー数 95 件でしたが、営業を強化した結果、3 月 27 日時点で弊社への電気の切り替えが完了しているユーザーは契約量で 1.3MW、契約数にして 259 件と順調に契約が増加しております。この勢いで第 3 期末に当初の目標である黒字化ラインへ到達するため、一層の営業強化を目指し、黒字体質化を目指します。営業スタッフの増加と稼働時間の確保、より効果的な営業を行うための営業活動などに充てることを予定しています。

また電気の調達に係る決済資金の準備についてですが、電気の原価である電力仕入は発電所に対して需要家へ供給する電気代を払うもので、これは 1 か月以内に決済を必要とし、電気のユーザーが増えていくある時期に、電気の支払分が電気の入金を上回る時期が発生します。現在は、取次であるため、電気の仕入れに対して自社で支払うことなく、取次先がそのリスクを負担していますが、電気小売登録完了後は自社で電源調達を行い、電気仕入れ支払の支払いリスクも自社で追うこととなります。収支は黒字となっても、一度に多額の資金決済を必要とする状況が発生することを予測

しています。このような資金決済需要に速やかに対応するために資金確保を目的としています。

なお、2018年3月28日に発行した公募増資（調達額 20,000,000 円）は、当初の予定通り発行し、その額のうち約 8,000,000 円を 2018 年度の人件費及び広報、営業経費に充当しております。

2. 調達する資金の額及び使途

（１） 調達する資金の額（差引手取概算額）

15,000,000 円

（２） 調達する資金の具体的な使途

上記差引手取概算額 1,500 万円は、電気仕入れおよび営業経費などの運転資金に充当する予定であります。その具体的な内訳は、電気仕入れの決済資金 1,000 万円、営業人件費に 500 万円となります。

（３） 調達する資金の支出予定時期

調達資金は、現在申請中の小売電気事業登録（以下「ライセンス」という。）が認められることを予測し、それへの備えです。ライセンス取得は 4 月中、遅くとも 5 月末までには行えると考えており、その通りに実現すれば、6 月には支出が開始されます。

（４） 調達する資金使途の合理性に関する考え方

本件増資は、粗利率が低い小売電気事業において、一定規模の顧客確保とそれに伴う売上の増加が必須であるという、業態の特性を踏まえたものです。そのため営業を強化し、さらなる顧客確保を必要と考えます。

また、多額の電気仕入れ支払いが常に先行する、小売電気事業という業態の特性を踏まえたものです。電気の供給にあたってはリアルタイムな仕入れと送配電網の利用（託送）が不可欠となります。しかし、ユーザーからの電気料金収入が入ってくるのは、使用量の集計や料金徴収手続きなどを経て、電気の使用開始から 2 ヶ月後となります。そのタイムラグを埋める資金準備が不可欠な事業であります。同時に仕入れに対しては、ほぼ必ず、それを上回る代金収入が見込まれます。したがって、調達する資金使途には合理性があるものと考えます。

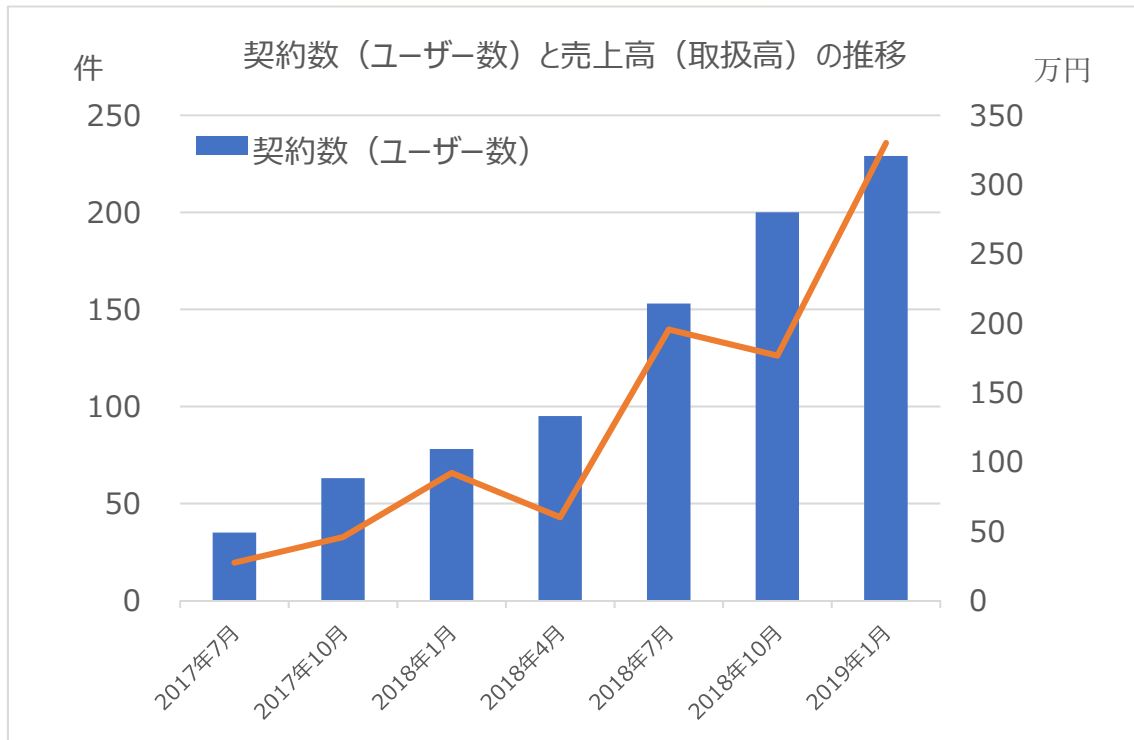
3. 公募増資申込期間 2019 年 4 月 15 日（月）～2019 年 5 月 31 日（金）

4. 最近 3 年間の業績及びエクイティ・ファイナンスの状況

（１） 最近 3 年間の業績

当社は小売電気事業者としては、設立から 2 年を超えました。しかし、この間は「取次」として、ライセンスを保有する小売電気事業者の電気を代理供給してきました。したがって、収入としては取次手数料収入のみとなり、非常にわずかです。しかし、電気の売り上げという視点から見れば、2 年間で飛躍的に電力ユーザーを増やし、電気の供給量も増えてきました。それを四半期ごとの電気の売上高（取扱高）推移として下記にお示いたします。

Green People's Power



（２） 今回のエクイティ・ファイナンスの状況

公募増資（普通株式）

発 行 期 日	2019 年 5 月 31 日
調 達 資 金 の 額	15,000,000 円
募 集 時 に お け る 発 行 済 株 式 数	460 株(2018 年 3 月 28 日現在)
当 該 増 資 に お け る 株 式 数	300 株
募 集 後 に お け る 発 行 済 株 式 総 数	760 株

以 上